

バスで行く！

千葉の小さな旅

BUS
第4回



千葉県PRマスコット
キャラクター テーバくん
千葉県許諾 第A3-16号



今回の路線

日東交通 平岡線 東京ドイツ村行



赤と黄緑のボディーでお馴染みの! 「スペースランナー」&「エルガミオ」

今回ご紹介するバス路線を運行するのは、日東交通。県内各所を走る、その赤と黄緑に配色されたバスの姿を、皆さんもきっとどこかでご覧になっているはず。日東交通は、昭和2年(1927年)3月に「安房合同自動車株式会社」として創業。平成29年で創立90周年を迎えた老舗のバス会社です。千葉県木更津市に本社を置き、一般路線バスでは主に房総半島南部で運行されています。今回、袖ヶ浦駅と東京ドイツ村を結ぶバス路線で皆さんにご紹介するのは、表紙とこのページで登場する2台の車両。

表紙で登場する車両は「日産ディーゼル工業 スペースランナー-RM」。日産ディーゼル工業(現UDトラックス)が製造した中型のノンステップ、ワンステップバスです。RMとは中型路線バスを示しています。このモデルが発売されたのは2007年で、この時期から三菱ふそうとの業務提携によりエンジンが三菱ふそう製のものとなっています。外観の大きな特徴の一つが車体のリア(後ろ)の部分。ランプとバンパーが一体化され、バンパー部分が大型化した点です。

そしてこのページに登場しているのが「いすゞ エルガミオ」。いすゞ自動車から販売されている中型路線バスで、背の高い方でも圧迫感を感じないような広い空間設計になっています。田園の風景を走るのに解放感あふれる気持ちの良いバスです。



◀こちらはのぞみ野ターミナル行き。便によって行き先が変わります。



▶季節によっては袖ヶ浦駅～東京ドイツ村直行シャトルバスも運行しています。

路線バスのワンポイント知識

路線バスは走っていないときは何をしている?

乗客が降りた後のバスは実はやる事がたくさんあります。まずは忘れ物チェック。もし忘れ物があった場合は、各営業所などで保管することになります。そして洗車と清掃。バス用の大きな洗車機で洗車し、その後、車内清掃などを済ませます。それと大切な給油。ちなみに路線バスのガソリンタンクは150L程度もあります。最後に車体に傷・へこみなどの異常がないかもチェックします。

袖ヶ浦駅を出発し、大人も子どもも一日楽しめる 花と緑のテーマパーク、東京ドイツ村へ

今回のバスの旅は、JR内房線袖ヶ浦駅を出発し、花と緑があふれる広大なテーマパーク、東京ドイツ村を目指す約35分の行程です。袖ヶ浦駅を出発、バスは約5分ほどで市街地を抜け、遠くまで気持ちよく見渡せる田園地帯の道に。道沿いには田んぼが広がって、まさに牧歌的風景。バスに身を任せ、広々とした風景を見渡しているだけで、とてものんびりとした気持ちにさせてくれます。

路線には、四季折々の花や広い池の周りの散策が楽しめる袖ヶ浦公園、農業のさまざまな面を体験できるひらおかの里 農村公園など見どころがいっぱいです。

このバス路線の面白い特徴は、途中、ちょっと寄り道をする点です。寄り道先は「のぞみ野ターミナル」。バスはいったん路線をはずれて左折し、このターミナルを目指します。この地域には住宅団地があり、多くの方たちがここに住んでいるため、このような面白いコースが出来上がりました。バスはここでUターンし再び田園地帯を走る道へ。

風景の中に小さな山が目立ち始めると、目的地の東京ドイツ村はもうすぐです。

バスは右折して山中の道に入り約5分。目の前が急に開け、東京ドイツ村の大きなゲートが正面に見えてきます。路線は渋滞ポイントもなく、実に快適。ぼんやり窓外を眺めていれば、すぐに到着してしまいます。



今回の旅はJR内房線袖ヶ浦駅からスタートです。駅周辺には商業施設などがあります。

●袖ヶ浦ふれあいどうぶつ縁

東京ドイツ村からほど近いところにある小動物に触れ合える場所。迫力満点のダチョウから癒し系のカピバラ、ヒツジ、ヤギなどたくさんの小さな動物たちと触れ合うことができます。入場すると、最初に愛嬌たっぷりの4羽のフクロウがお出迎え。動物好きな方なら、ここを目的にお出かけるのもおすすめです。

●問い合わせ／袖ヶ浦市上泉1506-10
TEL.0438-60-4100



●坂戸神社の森 坂戸神社

坂戸神社周辺の森は、この地帯の中でも最も規模が大きい広葉樹林で、学術上貴重な極相林(植物群落が遷移を経て極相に達した林)として指定されています。千葉県指定天然記念物にもなっています。

日本武尊(ヤマトタケル)が東征の時に、戦勝を祈り神様にお供え物を捧げたと伝わる神社もあります。

●所在地／袖ヶ浦市坂戸市場1441-1



●袖ヶ浦公園

袖ヶ浦公園は、一年を通して四季折々の花や野鳥などが楽しめる広大な公園です。園内には大きな池もあり、水鳥の姿も観察できます。

親子でも楽しめる大型遊具や散策コース、郷土博物館、最高の見晴らしが楽しめる展望台などの設備も充実し、老若男女楽しめる公園です。実はこの公園、猫の公園としても有名で、園内には約100匹ほどの猫が暮らしています。

●問い合わせ／袖ヶ浦市飯富2360 TEL.0438-63-6560



●ひらおかの里 農村公園

東岩井停留所の近くには、大きな風車や水車が目印のひらおかの里 農村公園があります。

ここは地域の子供たちや地域住民が農業を体験し、農村の歴史・景観と出会う場。もちろん一般の方も自由に立ち寄ることができます。タイミングが合えば、手で苗を植える、昔ながらの田植え作業や稲刈りなどの風景も見るすることができます。

●問い合わせ／袖ヶ浦市永地1943
TEL.0438-75-4142



※現地の時刻表に基づき取材をしています。曜日・季節・天候により時刻表・ルートが変更になる場合があります。



広大な敷地に数々のアトラクション。親子で一日楽しめる花と緑のテーマパーク

東京ドイツ村は千葉県袖ヶ浦市にある花と緑のテーマパークです。東京ドーム約19個分もの広大な敷地に親子で楽しめる数々のアトラクションに加えて、観覧車やパターゴルフ場、こども動物園などがあり、1日中飽きずに楽しめます。とくに四季折々の花が咲き誇る花畑は見事の一言。

バスで到着すると、真正面には巨大な入場ゲート。その奥には、はるか遠くまで芝生の丘が続き、丘の上にはさまざまな施設が点在しているのが見えます。「広い!」と思わず声がでてしまうほどの広大な風景。その上には大きな空がどこまでも広がっています。

車で行く場合にはそのまま入場が可能。園内の道路沿いには駐車スペースが用意されていて、入場者は好きな場所に車を止めて、ゆっくりと風景やアトラクションを楽しむことができます。

見どころはまさに多数! 四季折々の花々が咲き誇る花畑。レストランやショップが集まるマルクトプ

ラッツ。ドイツ国旗カラーの観覧車、ママ汽車・キッズコースター・リトルティーカップなど子どもが喜ぶ乗り物もたくさん。こども動物園では、ミニブタ・ヤギ・ヒツジ・マールなどの動物たちともふれあえます。

また冬季に行われるイルミネーションは、まさに息をのむ美しさ。子どもから大人まで大人気のイベントです。



▲広大な芝生広場。のんびりと自由な時間を過ごせます。



▲東京ドイツ村の冬の風物詩、LEDでライトアップされたイルミネーション。



▲夏には70万輪のひまわりが咲き誇ります。

●問い合わせ／**東京ドイツ村**
袖ヶ浦市永吉419 TEL.0438-60-5511



イチ押しグルメ

l'atelier de nono
ラトリエドゥノ

浦安市日の出1-3-1 TEL.047-329-2838

- 営業時間／10:00～18:00
- 定休日／火曜日
- URL／<https://www.latelierdenono.com/>

感動的な焼き菓子を提供する新浦安の洋菓子店

新浦安駅から徒歩で約10分ほど。南国情緒を感じさせる新浦安のメイン通り沿いにある l'atelier de nono(ラトリエドゥノ)はおいしい焼き菓子を提供するお店。鮮やかなブルーの外観が目を引くお店に入ると、店内のショーケースの中にはマドレーヌやフィナンシェなど美味しそうな焼き菓子がずらりと並んでいます。中でもフランス菓子の父とも言われるガ

ストン・ルノートル氏の作り上げた菓子を学んだシェフパティシエの野々山さんが「今まで食べた中で最高においしいマドレーヌを作る」との思いを込めて何度も試作を繰り返して完成させたマドレーヌはまさに最高の味。また1日限定10食・予約制で毎月旬の食材を使った新作が提供されるノノパルフェはまさにアートです。



グランマドレーヌ パルフェザン



《バスで行く! 千葉の小さな旅》今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「バスで行く! 千葉の小さな旅」の第4回をご覧ください。



今回ご紹介した東京ドイツ村、その広さはなんと91万㎡。これは東京ドームの広さの何個分でしょうか。次の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ① 約9個分
- ② 約19個分
- ③ 約190個分

取材協力・撮影協力・写真提供／日東交通株式会社、袖ヶ浦公園、ひらおかの里 農村公園、袖ヶ浦ふれあいどうぶつ緑、東京ドイツ村、l'atelier de nono

確かな“きずな”を、未来へ。



ホームページでもご覧いただけます。

京葉銀行 情報誌 検索

LINEからも「バスで行く! 千葉の小さな旅」を配信しています。

LINE 公式アカウント



正解は→② 約19個分

2023.10
(次回発行予定／2023年11月20日)